

# シナイモツゴ発見100周年・大崎市政10周年記念共同シンポジウム 里山・里地水辺のゆたかな自然を次世代へ



2016年11月26日(土) 9:30~17:00

会場：宮城県大崎合同庁舎（宮城県大崎市古川旭4丁目、JR古川駅から徒歩10分）

## 第1部 シナイモツゴ保全の現状と課題 9:30~12:15

### 【全国の生息実態と課題】

繁栄と衰退の歴史に学ぶ保全の方向性 小西 繭(信州大学)

### 【地域における保全の取り組み】

旧品井沼周辺の保全活動 二宮 景喜(シナイモツゴ郷の会)

青森の生息状況と保全活動 五十嵐 正俊(青森やぶなべ会)

新潟の生息状況と保全活動 田村 広野(新潟市水族館マリニピア日本海)

### 【地域ぐるみの保全活動】

生き物ブランド米と自然再生 西澤 誠弘(伸萌ふゆみずたんぼ生産組合)

生き物ブランド米でシナイモツゴ生息池を守る 吉田千 代志(シナイモツゴ郷の米づくり手の会)

里親活動でシナイモツゴを増やす 鹿島台小学校

大崎市の取り組み 平山 周作(大崎市産業振興局)

### 【重要な地域の取り組み(コメンテーター講評)】 藤本 泰文(伊豆沼・内沼環境保全財団)

【自由討論】 座長: 佐藤弘樹(シナイモツゴ郷の会)



## 第2部 里山・里地のにぎわいをとりもどす外来種の防除 13:30~17:00

### 【侵略的外来種の効果的な防除をめざして】

オオクチバスとアメリカザリガニの生態系に及ぼす影響 西川 潮(金沢大学)

オオクチバス防除の課題と展望 小林 光(全国ブラックバス防除市民ネットワーク)

里山・里地の水辺における侵略的外来種の総合的防除 高橋 清孝(シナイモツゴ郷の会)

### 【急がれるアメリカザリガニ対策】

植物への影響と対策 林 紀男(千葉県博物館)

水生昆虫への影響と対策 苅部 治紀(神奈川県博物館)

好適サイズの人工巣穴によるアメリカザリガニの捕獲駆除効果の検討 中田 和義(岡山大学)

連続捕獲装置の開発と集中捕獲 高橋清孝・浅野功・長谷川政智・久保田龍二(シナイモツゴ郷の会)

### 【先進的実践事例】

ウシガエルの防除と効果 佐藤 良平(久保川イーハートープ自然再生協議会)

井の頭公園池のアメリカザリガニ対策 八木 愛(生態工房)

### 【侵略的外来種対策と希少魚の保全(コメンテーター講評)】 森 誠一(岐阜経済大学)

【総合討論】 座長: 半沢裕子(全国ブラックバス防除市民ネットワーク)



主催：水辺の自然再生共同シンポジウム実行委員会、NPO法人シナイモツゴ郷の会、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会、ナツのがっこう 後援：大崎市、大崎教育委員会、J Aみどりの、東洋ゴムグループ環境保護基金

＜ 問い合わせ先：シナイモツゴ郷の会 MAIL:kiyotaka-toto\*ktf.biglobe.ne.jp ＞



地球環境基金の助成を受けて印刷しました。